

2016年

12月議会報告

人事2件・条例5件・その他5件・予算5件の議案・請願書1件について審議

主な議案について

◎ 人事

・人権擁護委員10人のうち、2人の任期満了により、上田玄雄氏・大橋美智子氏の推薦を承認。

◎ 条例

① 人事院勧告による国家公務員の賃金改定により、地方公務員の給与改正。

② 介護休暇最長6カ月以内1回を、3回に分割取得可能。

③ 介護時間の新設。最長3年間で1日2時間まで取得。ただし無休。

④ 印鑑登録証(カード)は、平成30年3月末まで使用可能。

◎ その他

・特定地域型保育事業(5人から19人まで。0歳〜3歳児までを対象)が平成29年4月1日施行。一事業所が開園予定。

・栗東市農業委員会の廃止により、農業委員の定数14人・農地利用最適化推進委員定数7人とする。

・おうみ自治体クラウド協議会に新たに、近江八幡市が加わる。

・防災拠点施設建設工事業者は、「三東・たち建設共同体」・電気設備工事は「アアン・さんでん建設工事共同企業体」と契約を締結。

◎ 予算

一般会計補正予算では、
18億9720万3千円を追加

- ・主な支出については、
- 学校給食センター 10億7500万円
- 防災センター 5億4597万9千円
- 道路県事業負担 1億1488万1千円
- 治田小学校改造工事 1億7422万4千円
- など

その他具体的な事業

介護予防事業

高齢者生きがい活動促進事業として、昨年度開講した「栗東100歳大学」の第一期卒業生37名の今後の活動支援をしていく。

国の補助100%、予算額115万6千円。



駅周辺施設管理事業

栗東駅西口エレベーター整備として、手すりの修繕、モーターの交換作業をしています。

平成29年1月末までに整備ができる予定。



児童生徒支援室設置事業

不登校や学校不応答の子どもが増えており、相談員3人の内、1人は主任教育相談員として全ケースを掌握。週5日勤務。2人の相談員は週4日勤務に拡充。



市営住宅維持補修事業

安養寺市営住宅の長寿命化改修工事については、29年度で対応する。



大阪湾広域臨海廃棄物処理等事業

大阪湾広域臨海廃棄物処理場が、平成30年までに満杯になることから、三重県伊賀市へ400t焼却灰の搬入を予定している。



2017年

3月議会日程

- 2/27 本会議開催
- 3/1 代表質問
- 3/7 代表・個人質問
- 3/8・9 個人質問
- 3/10~17 予算常任委員会
各常任委員会
- 3/23 本会議閉会

日本共産党議員団 発行

ご意見ご要望、ご相談お気軽にお寄せ下さい。

大西とき子 ☎&FAX 553-0492 伊吹みちえ ☎&FAX 558-3277



環境建設常任委員会
議会改革特別委員会
議会運営委員会

2016年12月議会報告

文教福祉常任委員会
議会改革特別委員会
議会広報編集委員会



原発事故による避難者向け無償住宅支援の継続 及び住宅支援の復活を求める請願書

新政会・公明栗東の
反対で不採択に

賛成7対
反対9により不採択

日本共産党栗東市議団・栗東再生市民派クラブ・市民ネットワークが賛成しましたが、新政会・公明栗東の反対で採択されませんでした。

「原発事故避難者の住宅支援継続を求める滋賀の会」を代表して佐藤さんが、環境建設常任委員会で避難されている現状を訴えていただきました。

全国で14万1千人の住民が避難を余儀なくされています。滋賀県には211人、栗東市には6世帯24人の方が避難されています。

政府は、住民の帰還する意志や条件の有無にかかわらず、広域避難者への無償住宅支援を平成29年3月に打ち切る方針です。

放射性セシウム137の半減期は30年と長く、原発事故当時18歳以下だった38万人すべてを対象に実施された甲状腺検査に結果、甲状腺がん発症及び疑いの診断を受けた人が170人にのぼっています。18歳までは2年ごと、20歳以降は5年ごとに検査を受けなければなりません。

国は、平成29年度から5年間に、除染費用として、3000億円かけるとしています。このことから、生活できる要件が整っていません。

避難者の方々の命と健康を守り、安心して避難生活が送れるよう支援する立場から、日本共産党議員団・市民ネットワークは請願書採択に賛成討論を行いました。

隣の福井県に集中する原発群。琵琶湖への影響も考えると他人ごとではないと思いますが、みなさんどのようにお考えでしょうか。

個人質問 大西時子議員

住宅困窮者の受け皿確保について

問 市営住宅入居希望者が年々増えている。特に、高齢者単身世帯、60歳以下の単身世帯、女性単身世帯の増加の中で住宅整備について伺う。

答 60歳以下の単身世帯の入居については確保していないが、障がいをもっておられる方や生活保護等、また、その他で生活が困難で、住宅に困窮されているという一定の条件があれば、単身での入居も可能である。

問 市営住宅の入居募集が、年2回の募集では少ないのではないかと。

答 募集回数の見直しについては、多くの住宅団地において、申し込み件数が募集件数を下回っている。一極集中的な申し込みとなっていることから、募集回数は2回の実施としている。倍率の高いところで、抽選に漏れた方については、それ以外の申し込みがなかったところへの斡旋をしている。

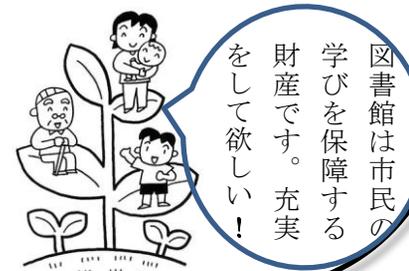
栗東西図書館について

問 栗東駅前にある西図書館は利便性の良い図書館です。休館は週1回、また、週1回は午後8時まで開館して欲しいという声を聴く。ぜひこの願いに応えられたい。

答 平成21年の財政再構築プログラムによる見直しの中で、本館・西館を維持するために、2日休日としている。平成18年から21年3月まで、週2回午後8時まで開館していたが夜間の利用が少なく、費用対効果も検討した中で取りやめた経過があり、延長については、現在考えていない。

問 草津市図書館等で導入されている図書消毒機購入の考えは。

答 高額のうち保守が必要であり、現段階での導入予定はない。



9月議会報告の訂正とお詫び

請願書の賛成議員5名の内、市民ネットワークの林議員の氏名が記載されていませんでした。お詫びします。